

2026年6月26日

各位

株式会社池田泉州銀行  
池田泉州キャピタル株式会社

～日本発の空飛ぶクルマの実用化と、次世代の移動インフラ構築を支援します～

## イノベーションファンド 25Next による 株式会社 SkyDrive への投資実行について

池田泉州キャピタル株式会社（社長 入江 努）が運営し、株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 阪口 広一）等が出資する「関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合（愛称：イノベーションファンド 25Next）」は、2026年6月26日付で、株式会社 SkyDrive（所在地：東京都千代田区、代表取締役 CEO 福澤 知浩）に対し、投資を実行いたしました。

イノベーションファンド 25Next は、地域社会における新事業の創出等産業振興に寄与し、大阪・関西の地域経済の発展や雇用の確保に繋がると期待され、「SDGs が達成される社会」や「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業を投資対象としております。

株式会社 SkyDrive は、ミッションに「100 年に一度の Mobility 革命を牽引する」を掲げ、空飛ぶクルマの開発・製造・販売を手掛けるスタートアップです。同社が開発する空飛ぶクルマは、電動であることに加え、複数の回転翼を備えたマルチコプター型の機体であり、垂直離着陸が可能です。従来のヘリコプターと比較して低騒音・低環境負荷であり、都市部や観光地などにおいて柔軟な離着陸が可能な次世代モビリティとして注目されています。

日本では、都市部における交通渋滞や移動需要の多様化に加え、人口減少や高齢化に伴う地域交通の維持、観光地における二次交通の不足などが課題となっています。同社が開発する空飛ぶクルマは、これらの課題に対する新たな移動インフラとしての活用が期待されています。また、同社は 2025 年大阪・関西万博や大阪港においてデモ飛行を実施し、国内における空飛ぶクルマの認知拡大や社会受容性の向上に大きく貢献しました。現在は、2028 年の商用運航開始に向け、機体開発や認証取得、量産体制の構築を進めています。

当行グループはイノベーションファンド 25Next を通じて、SDGs⑨「産業と技術革新の基盤をつくろう」および SDGs⑩「住み続けられるまちづくりを」の実現に貢献する株式会社 SkyDrive を支援いたします。

### 【株式会社 SkyDrive が開発する空飛ぶクルマの大阪港での飛行実証写真】



（出典）  
株式会社 SkyDrive  
提供資料

## 【投資先概要】

社名	株式会社 SkyDrive
代表取締役 CEO	福澤知浩（ふくざわ とむひろ）
所在地	東京都千代田区平河町 1-3-13 平河町フロントビル 3F
設立	2018年7月18日
事業内容	空飛ぶクルマ（電動垂直離着陸航空機）の開発・製造・販売等
URL	<a href="https://skydrive.co.jp/">https://skydrive.co.jp/</a>
ミッション・ビジョン	MISSION：100年に一度の Mobility 革命を牽引する VISION：空を走ろう。
SDGs の実現	 

## 【ファンド概要】

名称	関西イノベーションネットワーク2号投資事業有限責任組合 (愛称：イノベーションファンド 25Next)
ファンド総額	29.3 億円
有限責任組合員(LP)	岩谷ベンチャーキャピタル合同会社、公益財団法人大阪産業局、 大阪信用保証協会、関西テレビ放送株式会社、 サントリーホールディングス株式会社、ダイキン工業株式会社、 株式会社ダスキン、南海電気鉄道株式会社、日本生命保険相互会社、 阪急阪神ホールディングス株式会社、三井住友信託銀行株式会社、 株式会社ゆうちょ銀行、株式会社ユニオン、株式会社読売新聞大阪本社、 ロート製薬株式会社、株式会社池田泉州銀行
無限責任組合員(GP)	池田泉州キャピタル株式会社
投資対象	「SDGs が達成される社会」「Society5.0 の実現」 に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業
投資形態	普通株式、優先出資 等
設立日	2023年5月30日
存続期間	10年（最大3年まで延長可）
連携機関	大阪府、大阪市、堺市、大阪商工会議所、公益財団法人大阪産業局、 地方独立行政法人大阪産業技術研究所、株式会社池田泉州銀行 (2023年5月30日付「関西イノベーションネットワーク2号投資事業有限責任組合」を 通じた連携に関する協定書』を締結)

以上